

質問	アトルバスタチン錠 5mg の粉碎後の安定性は？
回答	<p>アトルバスタチン錠 5mg の粉碎後の安定性を確認した結果、湿度に対する安定性では含量低下（規格外）、縁物質の増加（規格内）が認められました。</p> <p>光に対する安定性では、含量の低下（規格内）及び類縁物質の増加（規格内）、外観については着色が認められました。</p> <p>通常的环境下における安定性では、含量の低下（規格内）及びわずかな類縁物質の増加（規格内）が認められました。また、外観について着色が認められました。</p> <p>詳しくは添付のデータをご覧ください。</p> <p>本資料の情報に関する注意：本資料には承認を受けていない品質に関する情報が含まれます。試験方法等が確立していない内容も含まれており、あくまでも記載されている試験方法で得られた結果を事実として提示しているものです。医療従事者が臨床適用を検討する上での参考情報であり、加工等の可否を示すものではありません。</p>
参考資料	【アトルバスタチン錠 5mg「ケミファ」】 粉碎後の安定性に関する資料